

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 (8名)

スタッフ：CL：上戸育夫、SL：坂本恵利子、藤戸里香、南山房啓、
医療：水嶋まゆみ、記録：吹留健二 (6名)
受講生：信森徹(会員)、一般1名 (2名)

2. 山城/ルート

「六甲山」 阪急芦屋川駅→高座の滝→地獄谷→ピラーロック(月の砂漠)→高座谷
→キャッスルウォール→岩梯子→荒地山山頂→風吹き岩→高座の滝→阪急芦屋川

3. 交通手段

公共交通機関

4. 行動記録

平成30年5月26日(土) うす曇り

8:30 阪急芦屋川駅北直ぐの公園集合→8:40 山芦屋公園(ミーティング・ストレッチ・
岩場通過方法等説明) 9:30 出発→10:00
地獄谷→10:40A 懸→11:10 ピラーロック

→12:05 岩梯子→12:50 荒地山山頂→13:25 風吹き岩(説明:歩き方の基本、岩場の降り方)→14:05 高座の滝(ミーティング後解散)→阪急芦屋川駅



5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか?

十分すぎるほど余裕を持たせた計画でしたが、順調に通過でき休憩も
タップリ取れた。

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか?

無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか?

事故につながる要因なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・スタッフ欠席あり、班編成2班を1班に編成替え。
- ・夏山教室実技第2回目では岩稜トレーニングと装備説明(質問に答えるかたち)。
- ・岩稜トレーニングを安全に終えるため三点確保やシュリングの使用方法について山芦屋公園で説明。更に下山途中の風吹き岩と周辺で、岩場の降り方、注意点について説明。
- ・座学等で歩き方について説明が無かったようでしたので、歩き方の基本(歩き方、歩く場所、平地、急斜面、トラバース、岩場)を説明し体験していただいた。

報告者氏名 上戸育夫 2018年5月31日